

## 管理運営評価シート(令和6年度)

施設名称	上海府デイサービスセンター	評価対象年度	令和 6 年度
指定管理者名	ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟	所管課	介護高齢 課
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)	評価者(課長)	土田 孝

## 1 令和6年度の実績

## (1)事業実績

利用実績	定員18人／日で309日開所(臨時休館3日間)。延べ利用人数3,569人(前年比20人増)
サービス向上の取組	口腔機能向上、個別機能訓練の実施についての周知徹底を行い、どのような訓練を行っているかのお知らせを増やし家族からの理解を深める取り組みを行った。その他、キッチンカー来荘や百寿のお祝い会などを開催し、家族や地域の方が参加できる行事を増やし、地域の方等との交流の場を設けた。

## (2)管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (R4年度)	前年度 (R5年度)	当該年度 (R6年度)	合計	備考	
収入	指定管理料	8,310	8,040	7,506	23,856	基本協定額: 37,501 千円
	利用料金	2,237	1,980	2,044	6,261	利用者食費
	事業収入	33,823	30,796	31,635	96,254	介護報酬等
	自主事業収入				0	
	その他	265	47	53	365	
	収入合計 ①	44,635	40,863	41,238	126,736	
支出	人件費	29,167	28,474	28,404	86,045	職員・臨時職員給料 等
	福利厚生費	1,375	1,343	1,060	3,778	通勤手当 等
	事務費	2,865	3,760	3,020	9,645	事務消耗品、洗剤、食器 等
	管理費	8,834	8,685	9,841	27,360	
	水道光熱費	4,657	4,339	4,723	13,719	電気料、上下水道料、燃料費
	修繕料	314	139	235	688	施設・物品修繕料
	使用料・リース料	2,776	3,066	3,412	9,254	機器リース料 等
	手数料・保険料	324	313	401	1,038	検便手数料、自動車保険料 等
	委託料	763	828	1,070	2,661	施設警備、清掃委託 等
	事業費				0	
	自主事業経費	180	289	210	679	個別機能訓練理学療法士賃金(木曜出勤分)
その他				0		
支出合計 ②	42,421	42,551	42,535	127,507		
収支差額(①-②)	2,214	▲ 1,688	▲ 1,297	▲ 771		

## 2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考(所管評価) (◎、△、×のときは評価内容、その他 特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなり、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

### 3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

<b>(1) 指定管理業務実施上の課題</b>
施設設備全体が経年劣化により修繕が必要な部分が多く、エアコンは順に入替が必要な状況となっている。上下水道管からの水漏れがあり修繕を行ってもらったほか、貯湯タンクからの水漏れなどが増えている状況。 変わらず泊まりサービス、グループホーム入所への意向が多く、自宅での生活が継続できるよう状態維持ができる取り組みが今後も必要となっている。
<b>(2) 課題解決に向けた取組</b>
新規顧客獲得の為、各居宅支援事業所への空き情報FAX、ホームページで空き情報を随時確認できるようにしている。その他、イベント情報の配布や招待を行い事業所の取組について知ってもらう機会を増やした。また、地区内で広報誌の回覧とイベント情報の告知を継続している。 機能訓練加算、口腔機能向上加算についての周知を図り、徐々に浸透してきている。
<b>(3) その他</b>
①利用者からの主な意見や苦情、対応策
②その他

### 4 全体的な評価

<b>(1) 指定管理者の評価</b>
・介護・看護職員は定着化が図れているが、調理職員の定着が難しい状況となっている。 ・利用者の入院や入所等が多く、登録者数・延べ利用者数が思う様に増加とならなかった。 ・ボランティア、地元キッチンカー来荘など利用者・地域住民が楽しめるイベントを増やすことで、利用者と地域住民の方々や他施設の方との交流の場を設ける事ができた。 ・物価高騰により、年々経営環境が厳しさを増しており、収支状況の改善は厳しく容易ではない状況にある。
<b>(2) 施設所管課の評価</b>
・施設の空き情報やイベント開催情報をケアマネや地域へ随時提供し、新規利用者の獲得や地域交流の機会を作っている。 ・経費の節減に努めている。 ・地域も巻き込んだイベントの開催など、好評を得ている。 ・システムを導入し、効率化を図っている。
<b>(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)</b>
・今後もケアマネージャーとも情報交換、共有を行い、より良いサービス提供に努めていただきたい。